

競技上のルール説明

- 競技方法**
- 1) 現行の(公財)日本バドミントン協会競技規則、並びに大会運営規定に準ずる。
 - 2) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
 - 3) 全てコール制とし、全試合正規ルールで行う。
 - 4) 試合が連続する場合、10分程度、間を空ける。

コート

2	4	6	8	10	12	14	16
1	3	5	7	9	11	13	15
				本部			

3～8コート:男子 9～12コート:女子

但し、競技の進行状況により変更する場合があります。

- 審判**
- 完全敗者審判制とする。負けたペアは1名追加して3名で審判を行うこと。
そのコートでの次の試合がコールされたら審判用紙・シャトルを本部に取りに行くこと
最初の試合の審判(3名)(3～8コートは男子、9～12は女子)

3コート 商大附	6コート 高商	9コート 高経附
4コート 高経附	7コート 高商	10コート 高北
5コート 高経附	8コート 高崎	11コート 高商
		12コート 健大高

シャトル 水鳥球使用

- その他注意事項**
- 試合終了後、勝者は勝者サインをし、審判用紙とシャトルを持って本部まで持ってくる。
ボード・ボールペンはそのコートに置いてくる。(次の試合で使用するため)
フロアの喫食は禁止する。
2階の観覧席には、ゴミ等は残さず、持ち帰ること。
貴重品は各自で管理し盗難には十分注意すること。

* 怪我等をしないように各自十分準備運動し、体調管理にも注意し競技に臨むこと。